

(家庭数配布)

平成30年5月21日 全校朝会を聞いて

平成30年6月15日

立川市立第九小学校

校長 小林 邦子

この頃、休みの日には、できるだけ本を読むようにしています。九小では、6月11日(月)から22日(金)を読書週間とし、朝学習の時間に読書や図書委員の読み聞かせを行います。この機会に、たくさん本が読めるといいですね。

<朝会で話した主な内容> テーマ:「生き物の不思議」

図書館や本屋さんに行くと、子どもの頃に読んだ本や面白そうな本が並んでいます。今日は、「小学生が選ぶ!子どもの本総選挙」で1位を獲得した「ざんねんないきもの事典」から、2つの生き物の不思議を紹介します。

初めに紹介するザリガニは、食べ物で体の色が変わるそうです。アメリカザリガニと言えば、赤いイメージですが、若いときは灰色で大きくなるにつれて赤色に変わります。ザリガニの体の色はカロテン(又はカロチン)という赤い色素で作られ、水草や横エビなどの食べ物から取り入れます。そのため、アジやイワシなどカロテンを含まないものばかり食べていると、体の色が青くなり、最後には白くなるそうです。

次に紹介する象は、長い鼻で300キログラム位のものを持ち上げたり、ピーナツのように小さいものもつまんだりします。においをかぎ分ける力は犬の2.5倍くらいあるそうです。象の先祖は今のようには大きくありませんでしたが、草原で生活し、えさが簡単に取れるようになって体が大きくなったそうです。体が大きいと、えさを食べたり水を飲むときかがんだりするのが大変でしたが、少しだけ鼻の長い象が生まれ、進化する中で鼻を伸ばし、かがまなくても食べ物を口に運べるようになりました。

人間が今までに発見した生き物は、大体400万種くらいですが、毎日のように新種が発見され、数億種になるという説もあるそうです。興味があれば、皆さんにも新種を発見するチャンスがきっとありますよ。この本には、生き物の面白い能力や秘密がたくさん書かれています。楽しい本を見つけたら、ぜひ友達や先生に紹介してください。

- 1 心に残ったことは、休日の過ごし方です。なぜかという、僕は土日のサッカーが終わったら、ゲームやテレビを見ているので、時間が空いているときに、本を読みたいです。
- 2 本のよさは、休日にじっくり読めたり、知らなかったことを学べたりすることです。本をたくさん読むことで、たくさんのことを学べて、自分の夢への発展につながると思います。毎日1ページでも1年で365ページ読んでいることになります。なので、毎日コツコツ読んでいくとよいと思いました。
- 3 自分は、歴史の本を見てます。「ざんねんないきもの事典」は、僕は、サイとカバの話が心に残ってます。新種は、誰でも発見できるなら、僕は、毎日新種を発見していきたいです。
- 4 今度、「ざんねんないきもの事典」を読みたいです。動物は、自分たちが暮らしやすいように、たくさんの進化をしているところがすごいと思いました。たくさんの動物がいることも分かりました。
- 5 僕が本を見るときは、雨の日の休み時間に読みます。僕が好きな本は、怖い本がのっている本です。棒は、本が大好きです。毎日、本を読みたいです。
- 6 僕は、休日以外の日でよく本を読みます。学校へ行く前や、学校から帰って宿題をした後などに本を読みます。もちろん学校でも。これから、もっともっと本を読みます。
- 7 僕は、本を読むのが苦手です。今日、校長先生の話聞いて、これからは自分の好みの本を探して、その本を注目して読んでいきたいです。そして、これからは本をいっぱい読みたいです。
- 8 私は、本を読むのが好きです。だから、家には本がたくさんあります。その本も持っています。色々な豆知識で、おもしろく、本の世界にひきずりこまれるように集中してしまうから好きです。他の読んだことがない本、おもしろい本を読みたいです。
- 9 心に残ったところは、休日の過ごし方です。いつも、土曜日はゲームをしたり、昼寝をしたりしてるし、日曜日は野球が終わった後テレビを見ているからです。これからは、本をたくさん読んでいろんなことを知りたいです。
- 10 ザリガニは、食べる物によって色が変わるので、おもしろいなと思いました。ゾウは、昔鼻が短くて、腰を曲げないとご飯を食べられなかったけど、今は進化して、姿勢を変えなくても食べられるようになったことが分かりました。
- 11 私は、「ざんねんないきもの事典」を読んだときに、心に残った動物が校長先生と一緒にいました。私が、大人になったときに、新種を探して見つけたいです。
- 12 僕もおもしろい生き物の本を持っているのでよく分かります。だんだん、動物も進化していることが分かりました。これから、人類がどのように進化していくのか、とても気になりました。